
12 品目別調査結果 その他品目

1. 野菜(きゅうり・トマト・アスパラガス・さやいんげん・ねぎ・ブロッコリー・グリーンピース)
2. きのこ類(しいたけ・なめこ)
3. 果物(梨・りんご・ぶどう)
4. 水産物(カツオ・カレイ類・コウナゴ・マアナゴ)
5. 畜産物(豚肉・鶏肉・牛乳)

その他の品目に関する掲載内容

- 野菜7品目、きのこ2品目、果物3品目、水産物4品目、畜産物3品目の計19品目について、概要調査とアンケート調査の内容を記載している。
 - 品目によって収集可能なデータが違っているため、掲載内容も異なる。
 - 野菜ときのこについては、概要調査のデータを幅広く収集して記載している。

品目ごとの掲載内容（野菜・きのこ）

	きゅうり	トマト	アスパラガス	さやいんげん	ねぎ	ブロッコリー	グリーンピース	しいたけ	なめこ
出荷量※1(漁獲量)の推移	○	○	○	○	○	○	-	○	○
出荷主体別の出荷量の推移	-	-	-	-	-	-	-	○	○
市場ごとの取扱量の推移	○	○	○	○	○	○	-	○	○
市場ごとの産地リレー	○	○	○	○	○	○	△(※3)	○	○
東京市場と大阪市場におけるシェア	○	△(※2)	△(※2)	○	△(※2)	△(※2)	△(※2)	△(※2)	△(※2)
東京市場と大阪市場における価格	○	△(※2)	△(※2)	○	△(※2)	△(※2)	△(※2)	△(※2)	△(※2)
消費者アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1：しいたけ・なめこは生産量。

※2：東京市場のみ。

※3：一部の市場のみ。

417

その他の品目に関する掲載内容

- 果物と水産物については、おおむね野菜・きのこと同様の内容を掲載している。
- 畜産物については、政府統計が存在しない（更新が停止されている）などの理由から概要調査の情報は限られている。

品目ごとの掲載内容（果物・水産物・畜産物）

	梨	りんご	ぶどう	カツオ	カレイ類	コウナゴ	マアナゴ	豚肉	鶏肉	牛乳
出荷量※1(漁獲量)の推移	○	○	○	○	○	○	○	○	△(※2)	△(※3)
出荷主体別の出荷量の推移	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-
市場ごとの取扱量の推移	○	○	○	○	○	○	○	△(※1)	○	○
市場ごとの産地リレー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京市場と大阪市場におけるシェア	○	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	-	-
東京市場と大阪市場における価格	○	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	-	-
消費者アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1：東京市場のみ。

※2：平成26年までのデータのみ。

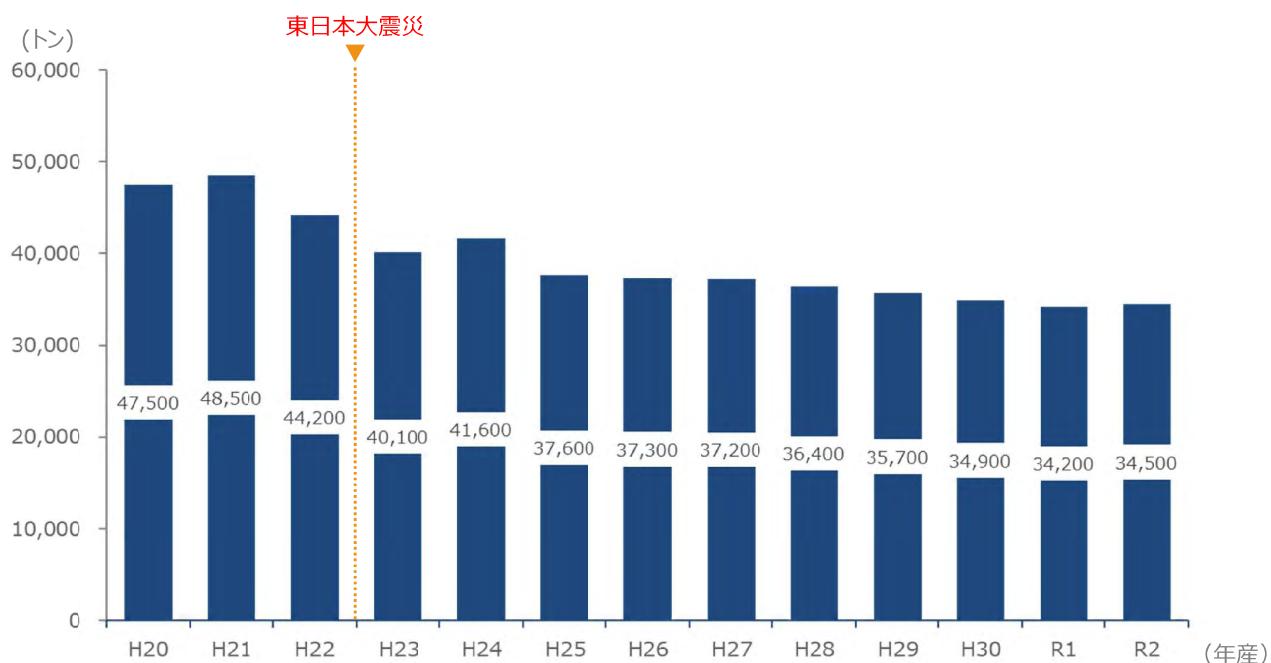
※3：系統出荷分のみ。

418

福島県産きゅうりの出荷量の推移

福島県産きゅうりの出荷量は、震災前と比較して減少した。平成24年産に前年産の出荷量を上回ったものの、その後は現在に至るまで緩やかな減少傾向が続いている。

福島県産きゅうりの出荷量の推移



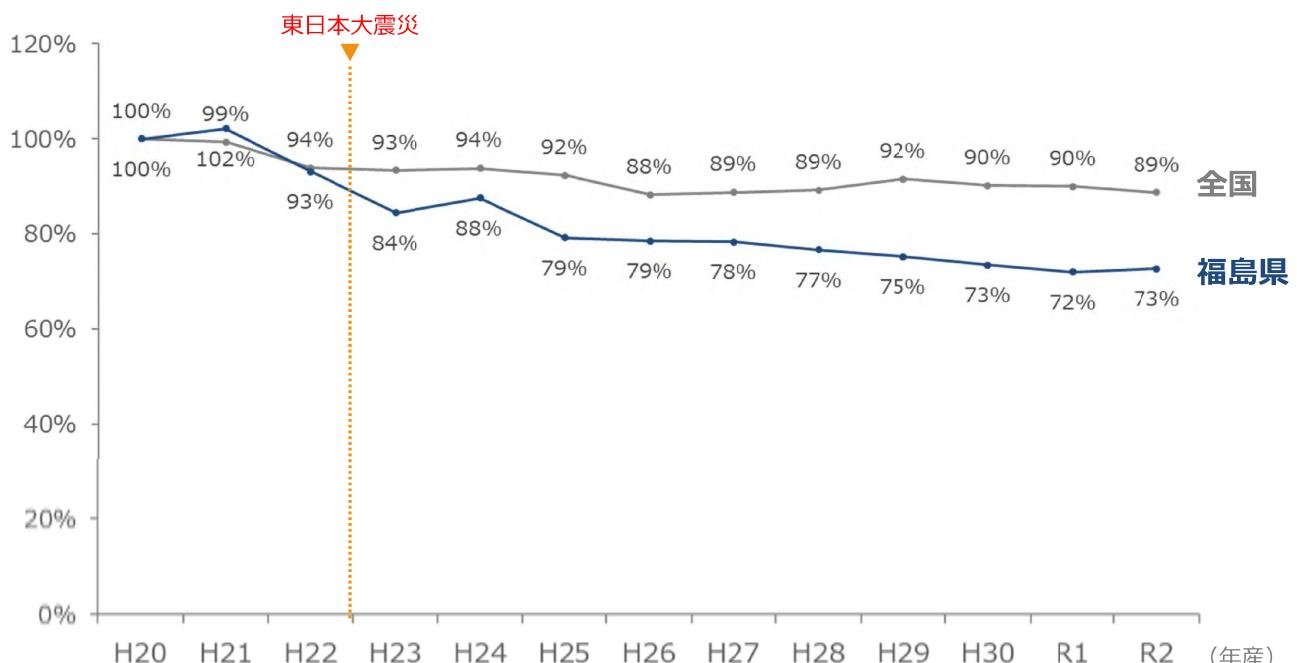
データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

419

全国・福島県産きゅうりの出荷量の推移

全国のきゅうりの出荷量は、近年おおむね横ばいで推移している一方で、福島県産きゅうりの出荷量は緩やかに減少している。

全国・福島県産きゅうりの出荷量の推移(平成20年産を100%とした値)



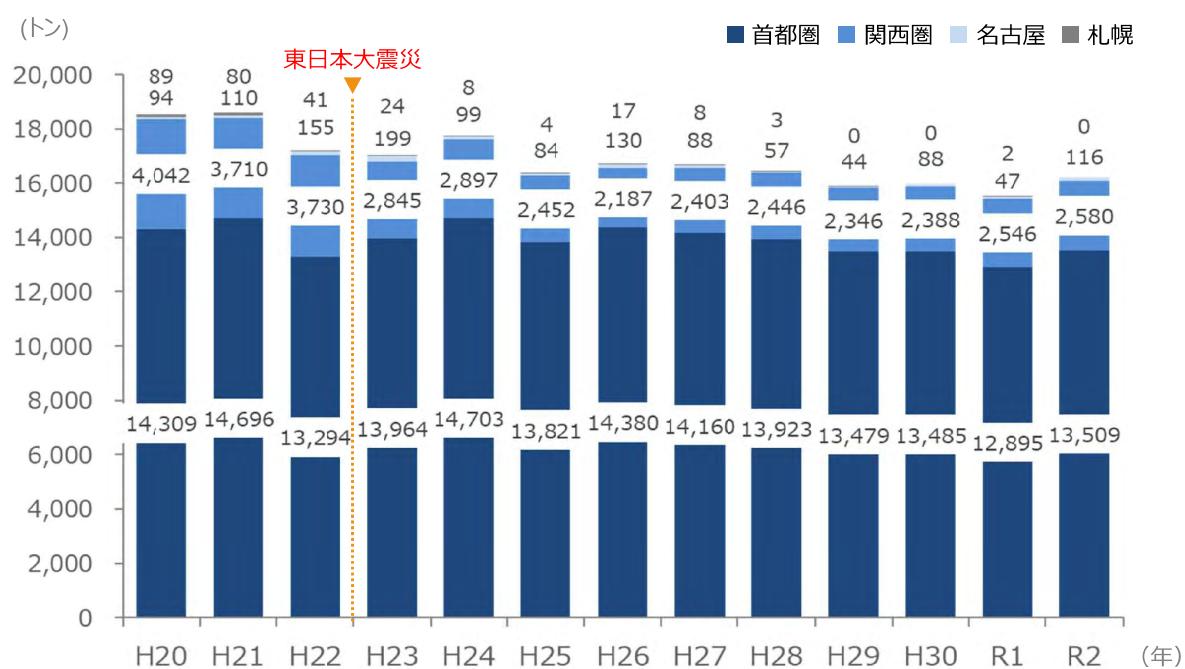
データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

420

各市場における福島県産きゅうりの取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産きゅうりは、主に首都圏で取り扱われており、震災後、関西圏への出荷は減少している。また、名古屋・札幌での流通は震災前から少ない。

各市場における福島県産きゅうりの取扱量の推移



データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、
名古屋、札幌の取扱量を表す。

421

各市場におけるきゅうりの産地リレー(令和2年産・首都圏)

東京都中央卸売市場では、7月～9月は福島県産きゅうりのシェアが1位であった。横浜市中央卸売市場では、6月～9月で福島県産きゅうりのシェアが1位であった。

各市場における産地リレー(令和2年産)

東京都中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に

■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	1%	3%	15%	40%	42%	29%	13%	4%	1%	10,817
群馬	8%	19%	26%	26%	27%	24%	7%	3%	16%	30%	22%	8%	13,725
埼玉	4%	5%	15%	23%	26%	23%	4%	1%	10%	24%	25%	13%	11,064
宮崎	41%	29%	20%	14%	11%	2%	0%	0%	0%	3%	21%	42%	9,368
千葉	19%	20%	15%	13%	10%	8%	5%	3%	2%	3%	7%	14%	6,914
総量	4,062	4,663	6,266	6,932	8,229	7,715	6,625	8,660	7,161	5,505	5,076	4,505	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	3%	9%	26%	44%	44%	37%	23%	8%	0%	2,692
高知	50%	41%	34%	29%	23%	10%	0%	0%	0%	2%	28%	49%	2,678
群馬	1%	10%	17%	19%	21%	15%	0%	2%	13%	26%	18%	2%	1,726
宮崎	27%	20%	13%	9%	7%	1%	0%	0%	0%	5%	18%	32%	1,261
千葉	16%	19%	15%	11%	8%	7%	6%	4%	2%	2%	5%	13%	1,183
総量	807	881	1,116	1,267	1,489	1,376	1,310	1,726	1,297	1,036	983	809	

※福島県及び年間取扱量上位県を表示。

※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

422

各市場におけるきゅうりの産地リレー(令和2年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場では、7月～9月は福島県産きゅうりのシェアが1位であった。京都市中央卸売市場では、7月～9月は福島県産きゅうりシェアが2位であった。

各市場における産地リレー(令和2年産)

大阪市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に

■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	15%	41%	46%	35%	5%	8%	5%	2,195
宮崎	44%	43%	45%	47%	50%	34%	5%	2%	3%	32%	54%	41%	3,636
北海道	1%	0%	0%	0%	0%	2%	19%	21%	20%	13%	2%	0%	1,080
愛媛	8%	9%	8%	7%	6%	10%	12%	10%	5%	3%	4%	6%	970
茨城	10%	8%	5%	5%	6%	5%	5%	6%	9%	6%	10%	10%	875
総量	686	742	854	963	1,138	1,238	1,407	1,644	1,464	1,073	721	760	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	1%	22%	24%	15%	0%	0%	0%	384
宮崎	50%	52%	46%	48%	42%	25%	4%	1%	0%	8%	42%	56%	2,043
高知	28%	25%	21%	17%	13%	10%	1%	0%	0%	3%	14%	20%	797
滋賀	8%	7%	9%	12%	18%	17%	4%	2%	8%	18%	16%	12%	766
京都	0%	0%	0%	0%	1%	11%	24%	28%	22%	9%	3%	1%	608
佐賀	3%	5%	7%	4%	5%	6%	3%	3%	6%	27%	14%	3%	488
総量	383	397	547	701	776	695	502	716	616	501	539	464	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位県を表示。

※総量・合計の単位はトン。

423

各市場におけるきゅうりの産地リレー(令和2年産・その他)

名古屋市中央卸売市場において、福島県産きゅうりは、年間を通して、取扱いがわざかであった。札幌市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産きゅうりの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和2年産)

名古屋市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に

■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	3%	1%	1%	0%	0%	116
愛知	62%	63%	58%	49%	40%	26%	4%	1%	1%	3%	30%	49%	5,771
長野	0%	0%	1%	4%	8%	21%	52%	51%	33%	18%	5%	1%	3,051
宮崎	15%	12%	12%	18%	17%	11%	2%	0%	0%	4%	20%	23%	2,000
群馬	0%	1%	7%	10%	13%	17%	4%	0%	14%	36%	23%	1%	1,931
高知	13%	14%	14%	13%	11%	8%	1%	0%	0%	1%	11%	13%	1,493
総量	1,184	1,234	1,610	1,769	2,162	1,881	1,373	1,742	1,478	1,222	1,281	1,163	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
北海道	0%	1%	3%	3%	8%	77%	100%	100%	100%	86%	22%	0%	4,837
宮崎	86%	77%	75%	75%	63%	18%	0%	0%	0%	9%	75%	94%	2,539
千葉	13%	19%	16%	14%	17%	2%	0%	0%	0%	0%	1%	4%	380
群馬	0%	1%	5%	4%	5%	1%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	90
埼玉	1%	1%	2%	3%	4%	1%	0%	0%	0%	2%	0%	0%	79
総量	320	330	416	556	592	884	1,415	1,363	777	486	480	368	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位県を表示。

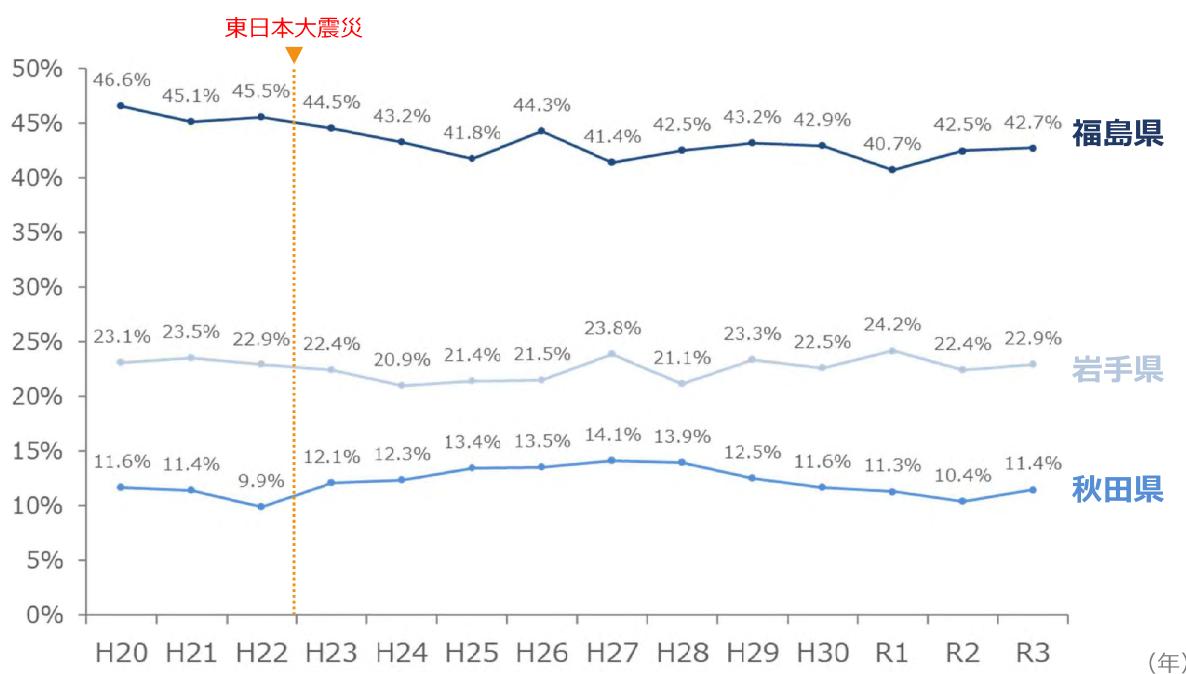
※総量・合計の単位はトン。

424

東京都中央卸売市場における福島県産きゅうりのシェアの推移

東京都中央卸売市場の8月の福島県産きゅうりは、震災後にシェアが微減したものの、40%以上のシェアを維持している。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(8月)



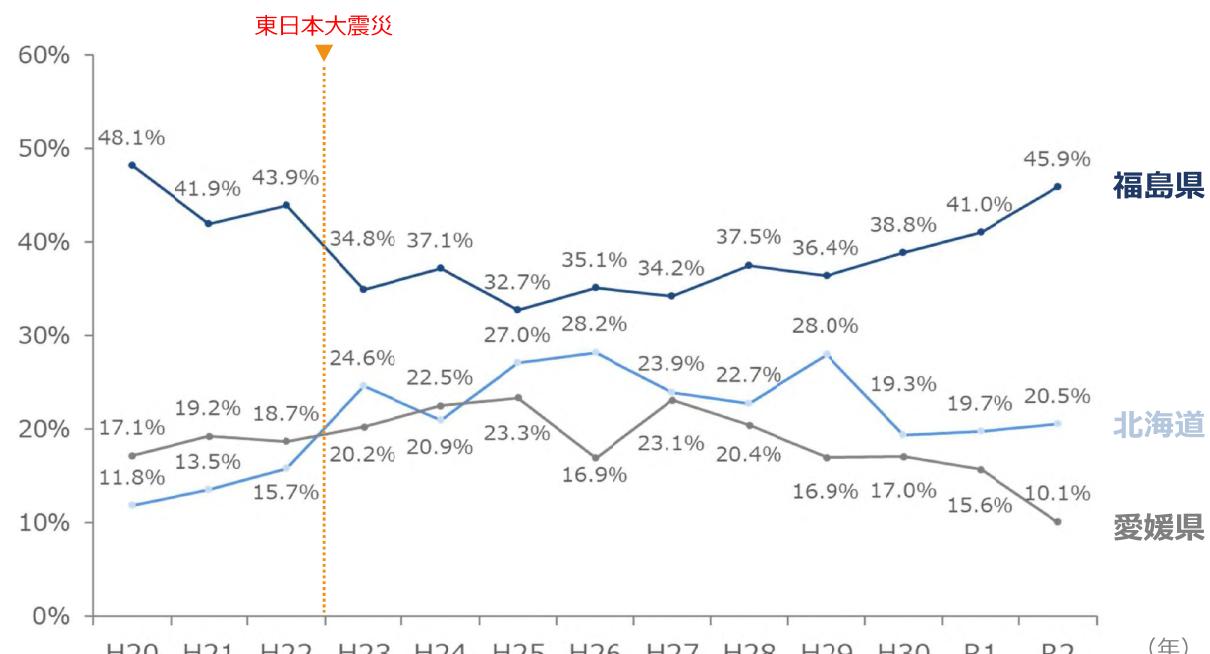
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

425

大阪市中央卸売市場における福島県産きゅうりのシェアの推移

大阪市中央卸売市場の8月の福島県産きゅうりは、震災後にシェアが減少し、北海道産のシェアが増加する状況が続いていたが、平成25年以降は、福島県産のシェアが増加傾向にある。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(8月)

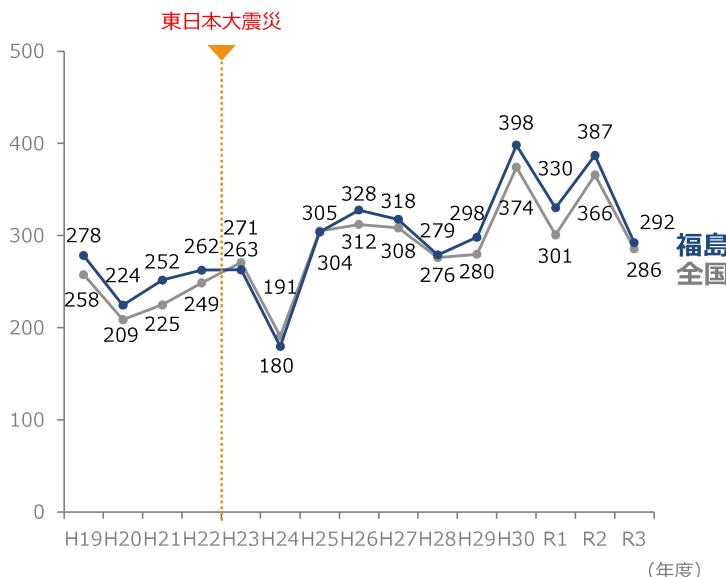


データ出所：大阪市中央卸売市場からの提供データ

426

東京都中央卸売市場における7月から9月の福島県産きゅうりの平均価格は、震災後3年間は全国平均を下回っていたが、平成26年度以降は全国平均を上回っている。

卸売市場平均価格推移（夏秋きゅうり）

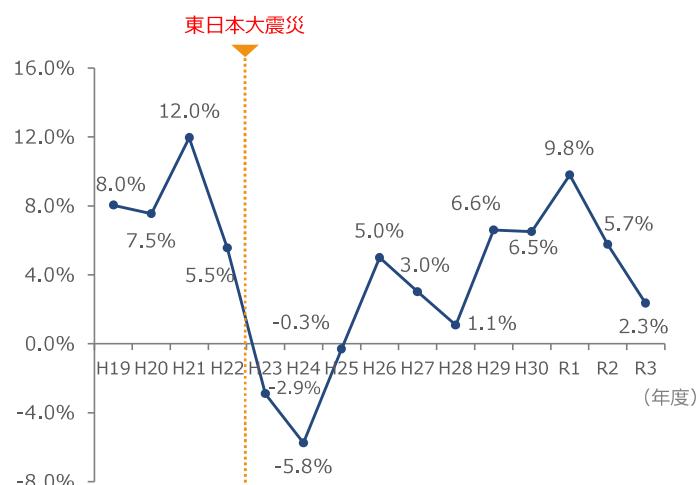


→ 震災前(平成22年度) : 262円/kg

→ 震災後(令和3年度) : 292円/kg(+30円/kg)

データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

全国平均との価格差推移（夏秋きゅうり）

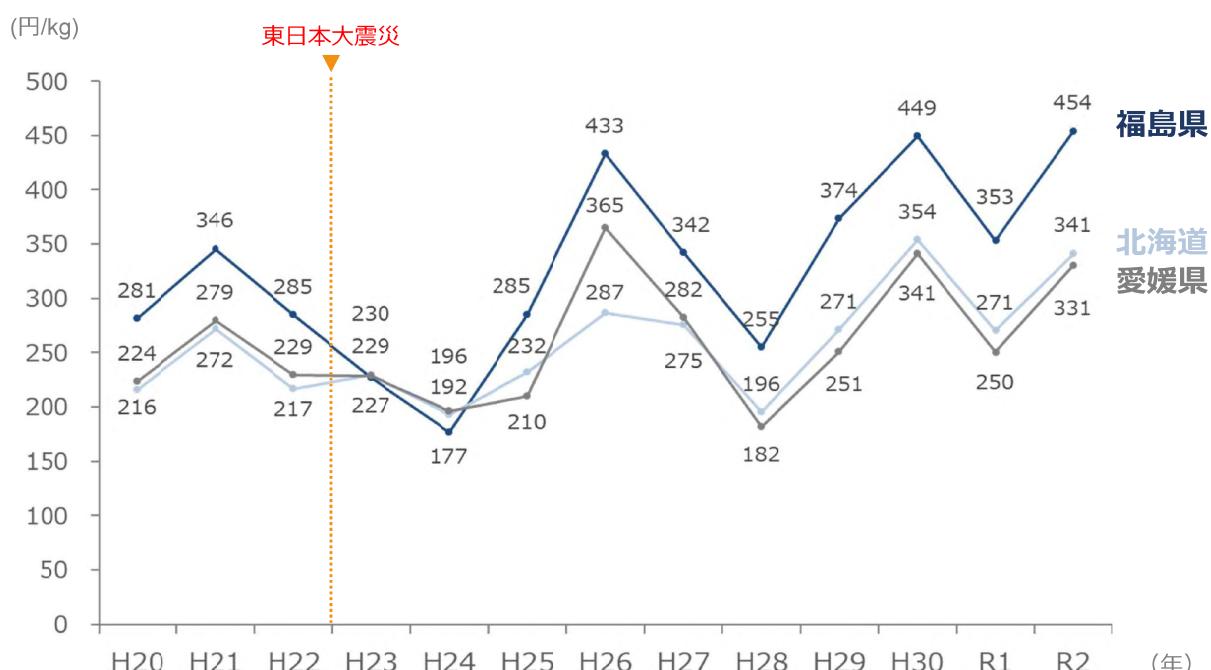


※ 7月～9月は福島県産の主な出荷時期

大阪市中央卸売市場における福島県産きゅうりの単価の推移

大阪市中央卸売市場の8月の福島県産きゅうりの平均単価は、震災後2年間は他道県産を下回っていたが、平成25年以降は他道県産を上回る水準で推移している。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(8月)



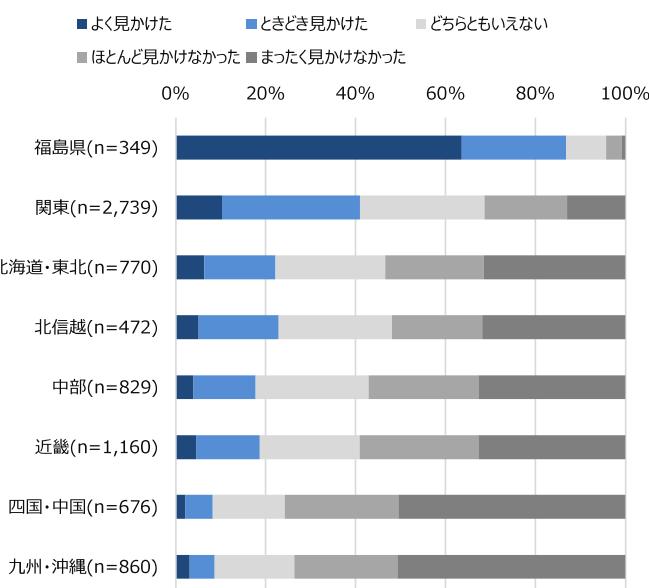
データ出所：大阪市中央卸売市場からの提供データ

428

福島県産きゅうりを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

福島県産きゅうりをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では20%に満たない。福島県産きゅうりを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では12.1%であった。

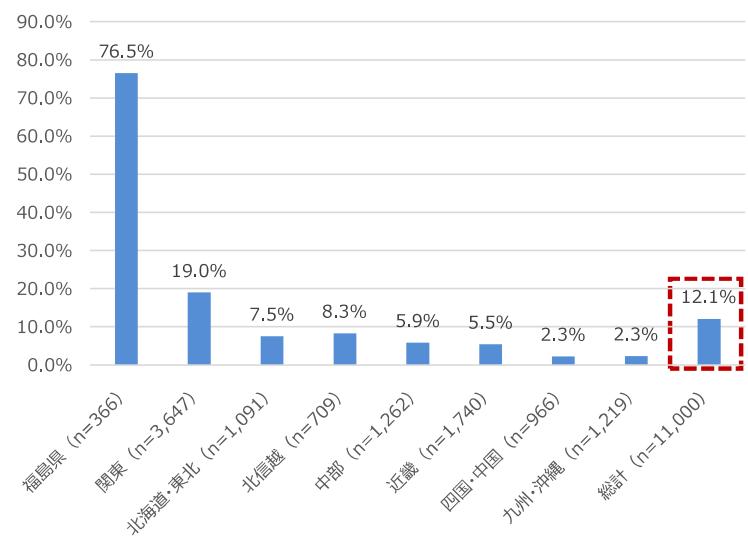
福島県産きゅうりを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産きゅうりを見た記憶を尋ねた。

※nは「分からぬ」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産きゅうりの購買経験率



※購買経験率=1度でも購買したことがある人数／回答者数

※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

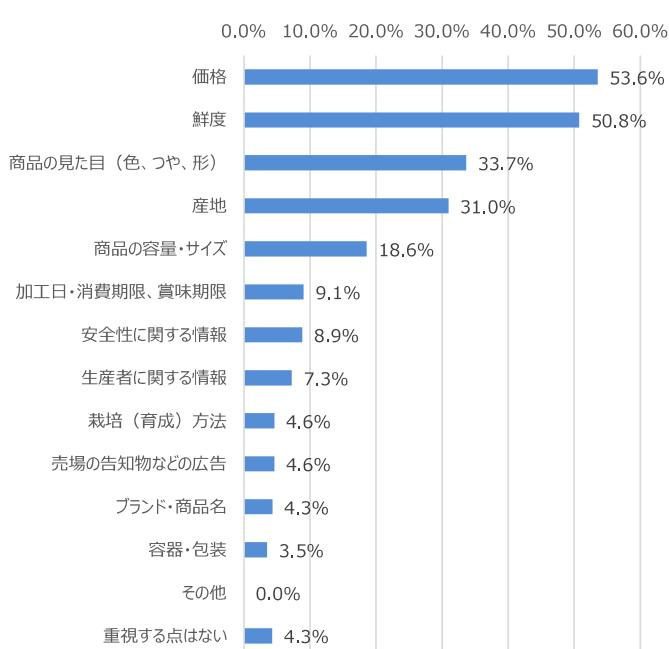
*本頁及び次頁は、令和2年国勢調査における年代別人口比と合わせるため、ウェイトバック集計をしている。

429

きゅうり購買時の重視点と、購買者の評価（消費者アンケート）

福島県産に限らず、きゅうり購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「商品の見た目」と「産地」があがった。福島県産きゅうりの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が63.9%であった。

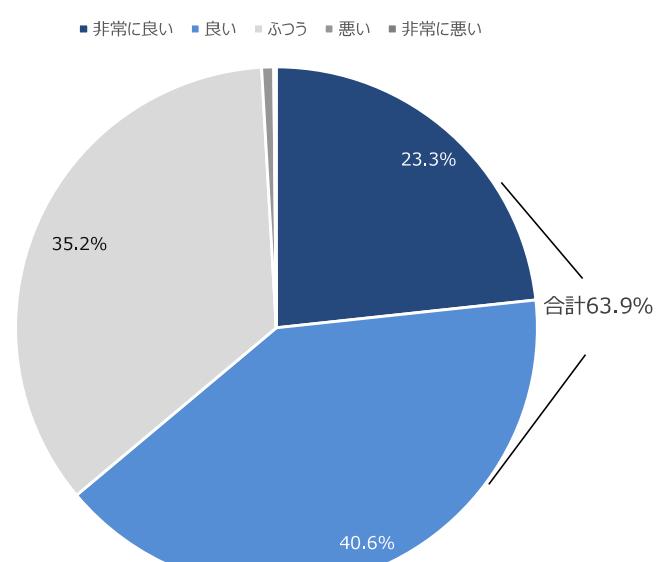
きゅうり購買時の重視点 (n=9,168、複数回答)



※きゅうり購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。

※月に1回以上きゅうりを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産きゅうり購買者の評価 (n=1,321)



※福島県産きゅうりを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

430